



牛と共に歩む



豊かな自然環境に育ち、農業は身近な存在でした。一人っ子なので、自然に家業を継ごうと思い酪農の道に進みました。高校卒業後は北海道の酪農学園短期大学に進学、基礎的な知識を学び、卒業後は、父親のもとで就農を始めました。現在は、乳量320トン／年間を出荷する農事組合法人「殖産雄和牧場」を経営するまで規模を拡大してきました。

かとう まさと
加藤 政人 (57)
秋田地区酪農部会 副部会長
経営規模=乳用牛65頭、耕作面積22ha

農業に取り組んだ きっかけ

豊かな自然環境に育ち、農

業は身近な存在でした。一人っ子なので、自然に家業を継ごうと思い酪農の道に進みました。

高校卒業後は北海道の酪農学園

短期大学に進学、基礎的な知識

を学び、卒業後は、父親のもと

で就農を始めました。現在は、

乳量320トン／年間を出荷す

る農事組合法人「殖産雄和牧場」

を経営するまで規模を拡大して

きました。

16 14 12 11 10 08 06 04

特集 平成30年産米の
取扱方針について

ニュース・トピックス

営農

今月のワンポイント

キラッと女性部

おらほの青年部

健康コラム

ふれあい広場

インフォメーション

今月のあさごはん



INDEX